

外部評価軽減要件確認票

| | |
|-------|--------------|
| 事業所番号 | 2394100099 |
| 事業所名 | グループホーム百の木東海 |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|-------|---|-------------------|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 喫茶店の送迎の厚意を受けたり、町内会長から地域情報を得て行事に参加をしている。近隣の駅に飾るアート作品の手伝いをし、駅の階段に利用者が切り取った貼り絵が展示された。 | 評価 ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回、行政や町内会長、家族や利用者が参加している。ホームの活動報告の他、町内会長から地域行事の情報提供や行政からのお知らせ、家族の談話を行っている。また、出た意見を参考に取組みをしている。 | 評価 ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：4） 市主催の福祉フェスティバルの飾りつけを利用者と一緒を作り、当日は職員が手伝いをして。市のグループホーム連絡協議会に定期的に出席をし、情報交換を行っている。 | 評価 ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族来訪時や電話で家族から意見を聞き取っている。伝達ミスのないように回覧シートを作成して情報共有をしている。家族会では食事を共にするなど利用者の様子を伝えている。 | 評価 ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | 評価 ○ ○ ○ |
| 総合評価 | | ○ |

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確認事項 |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域のつきあい | (例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取組み | (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。 |
| 4. 市町村との連携 | (例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 総合評価 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ○ | | |